

ナガサキ平和行動に参加してきました！

8月7,8,9日、組合員1名、中学生1名、事務局2名の総勢4名で、ナガサキ平和行動に元気に行ってきました！三日間の平和行動に参加することで、今まで知らなかった貴重な体験をすることができました。被爆地ナガサキで学んだ戦争の被害と加害をもとに報告集を作成中です。是非、皆さんに読んでいただき、現地に行けなかった皆さんとも平和の大切さを改めて共有できたらと思います。尚、10月10日（土）には平和行動報告集会を開催しますのでどうぞご参加ください。

<1日目> ～被爆証言とフィールドワーク(原爆落下中心地、平和公園で碑めぐり)～



当時3歳で被爆した松本美都恵さん^{みとえ}。母親と疎開先に着いた瞬間、強烈なオレンジの光を目撃。



あいにくの雨の中、フィールドワークでお世話になった白石克文さん^{しらし}。白石さんの母親が15歳で被爆した話が印象的だった。

<2日目> ～軍艦島クルーズと高校生平和大使との交流、長崎人権平和資料館見学等～



軍艦島(端島)の周遊クルーズ。戦時中の労働者不足に対応するため、朝鮮人や中国人などを連行し劣悪な環境で働かせていた。



長崎と北海道の高校生平和大使3人と交流。平和大使になったきっかけや平和に対する思い等活発な意見交流をした。



民間で運営されている長崎人権平和資料館。戦争被害だけでなく旧日本軍が行った戦争の加害について展示をしている。

<3日目> ～山王神社二の鳥居(一本柱鳥居)・被爆クスノキ見学、長崎平和祈念式典参加～



爆風で鳥居の片方が吹き飛ばされた一本柱鳥居。



被爆クスノキの元にある慰霊碑にて、一同お焼香をあげ手を合わせた。



平和祈念式典に参加。11時2分に参加者全員で黙とう。